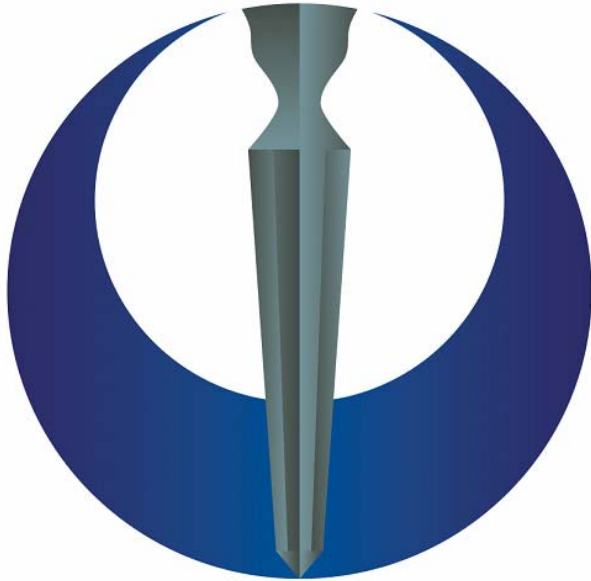


# 《参考資料1》



内閣総理大臣表彰

ものづくり日本大賞

## ものづくり日本大賞 総理表彰について

平成17年8月2日

文部科学省

厚生労働省

経済産業省

国土交通省

# 総理表彰「ものづくり日本大賞」とは

- 我が国産業・文化を支えてきた「ものづくり」を承継・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、存在を広く社会に知らせるために創設。
- ものづくりの中核を担う中堅人材、伝統の技を支える熟練人材、将来を担う若手人材をバランスよく表彰。
- チームワークが我が国の強みであることを踏まえ、個人のみならず、グループも受賞の対象とする。
- 今後、2年に一度表彰の予定。

# 表彰制度の概要

	選考方式	総理表彰
<u>(1) 産業・社会を支えるものづくり</u> (経済産業省、国土交通省関係)		
①製造生産プロセス ②製品・技術開発、 ③伝統文化を支えるものづくり	技術の革新性、技術レベル、 経営貢献度、環境優位性等を 基準に選考。	8～10 名／グループ
<u>(2) 文化を支えるものづくり</u> (文部科学省関係)		
芸術文化を支えるものづくり	「文化庁長官表彰」のうち特に 優れた者又は団体を選考	1～2 名
<u>(3) ものづくりを支える高度な技能</u> (厚生労働省、国土交通省関係)		
①ものづくり現場を支える高度な技能	「現代の名工」「建設マスター」 「海事関係功労者表彰」のうち 特に優れた者を選考	10 名程度
②ものづくりの将来を担う高度な技能	「技能オリンピック国際大会」の 金メダリスト	5 名程度

# 各省別・分野別 総理大臣賞受賞者数

	(1)産業社会を支える ものづくり	(2)文化を支 えるものづくり	(3)ものづくり を支える技能	合計
経済産業省	6件(うち中小関連 3件) 30名	—	—	30名
国土交通省	2件(うち中小関連 1件) 12名	—	5名	17名
厚生労働省	—	—	10名	10名
文部科学省	—	2名	—	2名
合計	8件(うち中小関連 4件) 42名	2名	15名	25件 59名